

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

<市政相談連絡先>

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

新年明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかに初春をお迎えのことと存じます。また、後援会をはじめとする地域の方々、日頃より市政活動に温かいご理解とご協力をいただいております皆さまに深く感謝申し上げます。

さて、去年は富士山の世界遺産登録や2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定という明るいニュースもあった一方で、東日本大震災と原発事故の被災地復興に向けた取り組み、社会保障費の増加、4月に予定されている消費税率の引き上げなど私たちを取巻く環境は、依然として厳しい状況が続いております。

以前に比べ「地方分権」が言われなくなっていますが、福祉など住民の声を直接聴き、実態を理解するのは地方行政の役割であるということを私たちは忘れてははいけません。これからも初心を忘れず、全力で議会活動に取り組みますので、ご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

12月市議会定例会報告

平成25年第5回市議会定例会は、11月29日から12月16日までの18日間の会期で開かれました。本定例会では、請負契約締結について（高崎市立東部小学校屋内運動場・校舎増改築工事）、公の施設（高崎間屋町駅貝沢口自転車駐車場等）の指定管理者の指定について、平成25年度高崎市一般会計及び特別会計補正予算議案などの審議を行いいずれも原案のとおり可決しました。

補正予算の主な内容は、「小学校空調設備整備事業」に11億1千6百万円、体育施設費の「運動場事業」に7千5百万円など歳入歳出それぞれ約28億8千9百万円増額され、総額を約1,572億8百万円としました。

なお、『東部小学校屋内運動場・校舎増改築工事費』は、一般競争入札により契約金額約3億8千9百万円で締結しました。鉄骨造地上2階建て、延床面積1,374㎡の新体育館が建設されます。

新年明けましておめでとうございます。高橋みなお後援会の活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

経済の活性化と市民が希望をもてる高崎市を実現するため、皆さまの声に耳を傾け努力してまいりますので、今年もご指導をよろしくお願いいたします。 後援会長 工藤 誠



十二月定例会

市政に対する一般質問

一般質問は、四日間にわたり二十三人の議員が行い、高橋みなお議員は、二日目に登壇し質問しました。以下、概要を報告します。

サービス付き高齢者向け住宅について

質問 平成二十三年の「高齢者の居住の安定確保に関する法律」の改正以降、本市におけるサービス付き高齢者向け住宅の施設数や入居者数はどのように推移しているのか。また、今後の見通しは。

答弁 現在までに三十二件、九百八十一戸が登録され、そのうち二十六件がサービスを開始し、入居率は79.3%である。建設に当たり国が補助金交付など供給促進のための支援を行っており、今後も増加が予想される。

質問 介護保険など財政的にも影響が発生すると心配されるが、住所特例の取り組みや指導監督体制はどのようになっているのか。

答弁 住所を変更する前の市町村が引き続き負担するという特例措置があり、本市ではこの方式の対象となっている。

また、施設の指導監督事務については、

ハード・ソフト部分をそれぞれの部署で担当し、協力して取り組んでいる。

質問 高齢者施設については、全国的に多くの課題があり、立地条件が適している本市は首都圏の受け皿的要素も多いと認識している。事業者や建物、サービスの質をチェックする自治体としての体制は。

答弁 各定期検査、実施指導を行っている。事故の発生や苦情については、福祉部内の関係部署で連携して対応している。

質問 本市の高齢者福祉における施策については評価できるが、制度が複雑で市民に分かりにくい部分もある。相談体制や市民の判断力を向上させるサポート体制の強化が必要と考えるが見解は。

答弁 介護保険制度を中心とする高齢者施策は、多様で広範囲にわたるため課題も多いと認識し、様々な対応や支援をしている。サポート体制の強化については、ケアマネージャーの果たす役割が重要であり、研修会などで資質向上に努めている。今後も地域包括センターを中心に、一人ひとりに適したサービスを提供できるような体制づくりに取り組んでいく。

集客都市高崎における大型バス対応

質問 高崎駅を核とした集客施設の整備が進

む中で大型バスでの来訪者の対応が必要となるが、現在、中心市街地で受け入れが可能な駐車場の状況は。

答弁 民間事業者が運営する二箇所で公営駐車場は無く、旅行代理店などの要望には対応できていない。

質問 集客都市の機能として、他都市からいらつしやるお客様に対して明確に案内できる駐車施設やバスプールの設置が必要ではないか。

答弁 大型バスの受け入れ施設不足は認識しており、駐車場整備は、集客施設運営においても重要である。市の施設や未利用地などを有効活用し、施設完成までに整備していく。

平成二十五年の議会質問

- 集客力と本市への満足度向上について
- 本市の水害対策について
 - ・ 井野川・染谷川周辺地域の安全性
 - ・ 水門管理の改善点
- 来年度開始予定の学力向上推進事業について
- 高崎地域の副都心における整備方針について
- 井野駅周辺のバリアフリー化推進について
- サービス付き高齢者向け住宅について
- 集客都市高崎におけるバス対応の充実について